

資料① 図書館建設とアリーナ建設に係る動きの概要

図書館建設に関わる動き				アリーナ建設に関わる動き			
岡山市の動き	概要	年度	経済界の動き	岡山市の動き	市予算	受託会社	概要
「岡山市図書館整備基本計画」	* 新設：北部地域、西部地域、東部地域 * 移転：西大寺地域	1994年	H6				
「岡山市立図書館整備実施計画」	1年かけて検討委員会を開催し、基本計画を具体化 【前期計画】 H9年～H14年 西部地域及び東部地域の地区図書館を建築 【後期計画】 H15～H20 北部地域の地区図書館を建築	1997年	H9				
中区に図書館建設用地取得	約2.2億円	1998年	H10				
「岡山市図書館整備実施計画」改定	「市を取り巻く 厳しい財政状況の中では、複数の地区間建設についての長期に渡る計画の実現の保障は極めて厳しい 」として、 まずは、東部地域（中区）の建設に着手する。とした。 (1) 当面、東部地区の基幹となる地区図書館の具体的な建設計画に着手する (3) 西部、北部地域は、東部建設実現のめどが立った後に、具体的な建設計画を進める。	2002年	H14				
↓↓↓	↓↓↓	↓↓↓	↓↓↓	↓↓↓	↓↓↓	↓↓↓	↓↓↓
改定版『おわりに』から抜粋 『今回の見直しにあたっては、平成14年2月15日から3月8日までパブリックコメントの募集を行い、738人と非常に多くの方々から意見を頂戴した。早期に図書館を建設して欲しいという意見が多く、 市民の方々の関心の高さが改めて示されている。 （後略）』※下線は田中追記		2012年	H24	「第1期 岡山市スポーツ推進計画」			言及無し 言及無し
		2015年	H27	「岡山市スポーツ施設整備方針」			【新設検討】屋外多目的広場 【改修等】硬式野球場 【計画的な修繕】…体育館
		2021年9月		経済界から要望（シーガルズの練習・試合のためのローコストアリーナ【民設民営】）			
		12月	R3	経済界から要望「アリーナ建設に向けた提言書」			* 3000～5000人規模アリーナ * 公設民営で
		2022年8月		基礎調査 「多目的屋内施設（アリーナ）に関する基礎調査」	385万円	（一社） 岡山経済研究所	* 建設費用：81億円 * 維持管理費：1.5億円 * 5000席
		9月	R4	「第2期 岡山市スポーツ推進計画」			「整備方針」変更なし。アリーナは基礎調査を踏まえ検討と言及
		12月		経済界から要望「新アリーナの公設民営に向けた提言」			* 【公設民営】で「稼ぐアリーナを実現」 * 防災機能やDX機能を * 寄付目標：8億円
		2024年2月	R5	署名8万5千筆を市に提出			
		4月		基本計画 「岡山市多目的屋内性施設（アリーナ）基本計画」	2750万円	パシフィック コンサルタンツ 株式会社	* 建設費用：145億円 * 維持管理費：2億円 * 5000席
		2024年5月	R6	経済界から要望（民営の収益性を高めるため7～8000席に、多様な収益機会の確保、DX等最新機器を）			
		6月		追加調査費	2000万円	パシフィック コンサルタンツ 株式会社	

20年以上変化なし

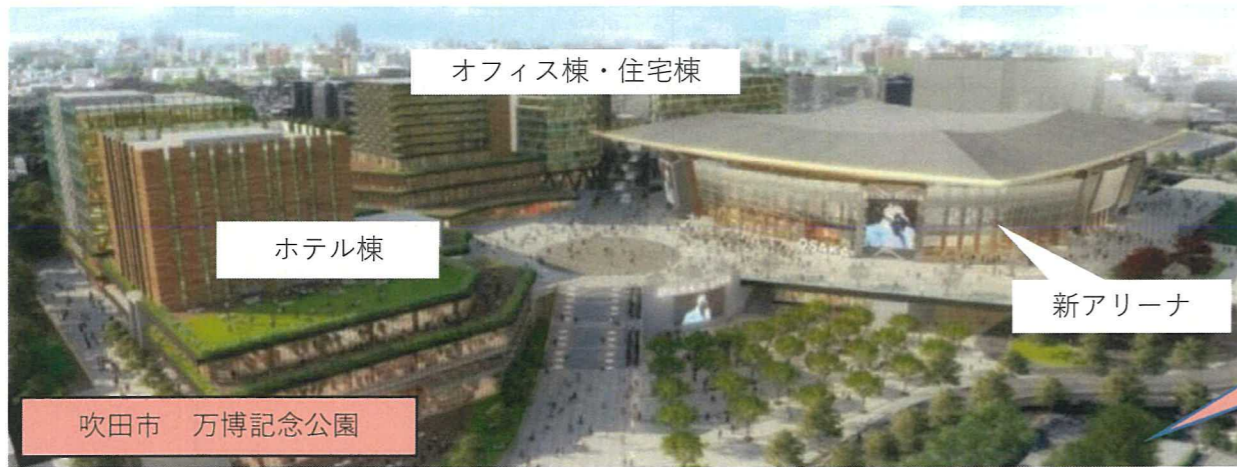
要望を受けて

要望を受けて

要望を受けて

資料② 近隣のアリーナ状況 (田中調べ)

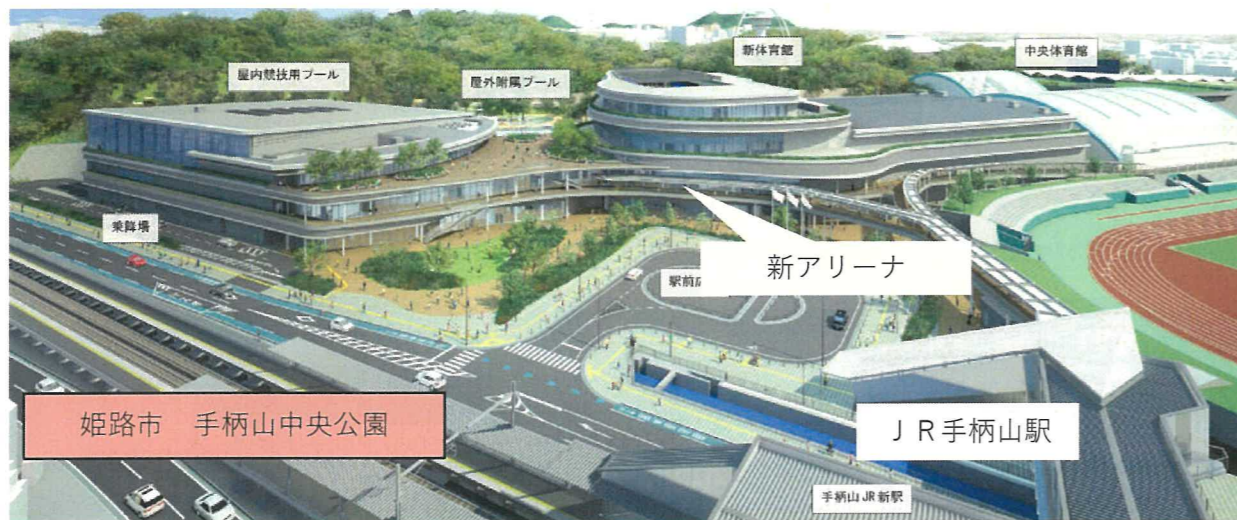
所在地	施設名	事業方式	経緯	開設時期	土地所有	敷地面積	建築面積	延べ床面積	メインアリーナ	収容人数	ホームチーム
姫路市	手柄山スポーツ施設新体育館	公設・民営	市立中央公園の再整備	2026年10月	市	42,161㎡	19,798㎡	41,584㎡	3,000㎡	1万人	ヴィクトリーナ姫路 (V)
吹田市	万博記念公園	民設・民営	万博記念公園の再整備	2029年1月	府	156,040㎡		69,550㎡		1.8万人	
神戸市	GLION ARENA KOBE	民設・民営		2025年4月	市	23,700㎡		31,800㎡		1万人	神戸ストークス (B)
広島市	広島グリーンアリーナ	公設・指定管理	県立総合体育館	1993年	県	436,000㎡	18,950㎡	50,350㎡	3,500㎡	1万人	
広島市	広島ドラゴンフライズ (構想)	民設・民営		—	JR西日本	—	18,000㎡?	—	—	5000人以上	広島ドラゴンフライズ (B)
高松市	あなぶきアリーナ香川	公設・指定管理	県立体育館の建替え	2025年3月	県・市	31,337㎡	18,950㎡	31,212㎡	3,744㎡	1万人	
松江市	松江市総合体育館	公設(市4億,民30億)	市立体育館の改修	2026年9月	市	82,758㎡	9,224㎡	13,549㎡	2,747㎡(現)	5000人	島根スサノオマジック (B)
岡山市		公設・民営	トップスポーツ支援		市	13,000㎡		13,300㎡	2,600㎡	5000人	4チーム
岡山市	ジップアリーナ岡山	公設・指定管理	県総合グラウンド体育館	2005年5月	県			13,954㎡	3,680㎡	5000人	



いずれも、ホテルや、飲食、他スポーツ施設等と一体的な整備。高い競争力。高松、広島もホテル近接。

公設は、もともと、公立施設を改修・拡充するが多い。

資料③ 新潟市資料より抜粋



建設費140億円中、138億円が寄付。721社、個人3.5万人から。市の負担はゼロ。(広島Eピーススタジアムは、524社と個人で77億円の寄付。市実質負担は43億円)

	吹田サッカースタジアム “寄付でつくられたサッカー専用スタジアム”	FLAT HACHINOHE “民間がつくり公共が借りるアリーナ”	長崎スタジアムシティプロジェクト “スポーツ×ビジネス 民間による地域創生”
施設写真			
施設概要	面積 敷地90,065㎡ 延床63,909㎡ 観客席 39,694 付帯施設 V I Pルーム あり 飲食・物販 あり その他 飲食販売・レストラン グッズショップ パーティー、ウェディング スタジアムツアー	面積 敷地15,000㎡ 延床7,200㎡ 観客席 固定席1,550 最大収容力5,000 付帯施設 V I Pルーム あり 飲食・物販 設置可能(常設は無し) その他 劇場型照明(セカビジョン) プロジェクションマッピング	面積 敷地74,762㎡ 延床176,346㎡ 観客席 スタジアム20,000 アリーナ5,000 付帯施設 V I Pルーム あり(ホテル客室兼用) 飲食・物販 あり その他 商業施設、オフィス、ホテル 駐車場など
ホームチーム	ガンバ大阪 (J1)	ホームチーム 東北フリーブレイズ (アイスホッケー) 青森ワッツ (B2)	ホームチーム V・ファーレン長崎 (J2) 長崎ヴェルガ (B3)
事業概要	事業スキーム 大阪府の土地を賃借し、スタジアム建設 募金団体が建設し、竣工日に同団体が 吹田市に寄付、ガンバ大阪が指定管理 者として運営・管理。 事業主体 スタジアム建設募金団体、 株式会社ガンバ大阪 所有者 土地 大阪府 建物 吹田市 整備方法 寄付を主たる財源とし、募金団体主導で 整備 管理運営方法 株式会社ガンバ大阪が指定管理者の指 示を受けて管理運営	事業スキーム 民間企業が市有地を無償賃借し、自らの 資金調達で興行用アリーナを整備・管理 運営。市は年間2,500hの利用枠を30年間 にわたり借受け。 事業主体 クロススポーツマーケティング(株) 所有者 土地 八戸市 建物 XSM FLAT八戸 整備方法 XSM FLAT八戸が独自に資金調達して整備 管理運営方法 ゼビオグループの XSM FLAT八戸が施設を 所有し、クロススポーツマーケティングが 施設の運営・営業を行う	事業スキーム 株式会社ネット・リングスが施工整備、土地建 物を所有。同社のグループ会社が維持管 理・運営を行う。 事業主体 (株) ジャパネットホールディングス (株) リージョナルクリエイション長崎 所有者 土地建物 株式会社ネット・リングス 整備方法 株式会社ネット・リングスが民間事業で整備 管理運営方法 (株) リージョナルクリエイション長崎が 維持管理・運営を行う
行政の役割支援	長期の指定管理期間(約4.8年)、 土地の貸与(有償)、周辺インフラ整備	行政の役割支援 土地の貸与(無償)、年間2,500時間の 公共利用枠を借受ける対価として、 年間1億円×30年間の使用料を支払う	行政の役割支援 民間都市再生事業の認定事業、協議会や 検討推進チームを組成してプロジェクトを サポート
参考 ポイント	○建設費だけでなく、ランニングコスト(大規模修繕費の 積立を含む)も市の負担ゼロ。 ○利用料金から運営・管理費を捻出。利用料金には広告用 看板・ネーミングライツを含む。	○公共利用枠は稼働率の低い平日昼間に充て、学校体育や行 政イベント、市民等で共有利用。 ○アイスリンクをベースとしながら、断熱付フロアを敷設す ることにより、アリーナスポーツやコンサート・コンパ ニションも開催可能。 ○機能的で魅力的であることを追求。	○長崎駅から徒歩10分のまちなかスタジアム・アリーナ。 ○スタジアム・アリーナ・商業施設・ホテル・オフィス等を備 える複合施設であり、収益確保の方策を具体的に検討。 ○スタジアム整備による地域課題の解決(雇用・集客・地域活 性)など周辺地域へもたらす経済的・社会的効果を検討。

資料④共産党市議団アンケートに寄せられた主な賛否状況と自由コメントより

年代		岡山市のアリーナ建設についてどう思いますか。
40代	賛成	有名アーティストがツアーに来るようなアリーナが欲しい
50代	賛成	県外まで新幹線に乗ってでも見に行っていた有名人のアリーナツアーを岡山で開催してもらうためにも、トップチーム支援のためにもアリーナは必要
60代	賛成	前提として、BIGアーティストのコンサートや大規模イベントが開催できる規模の施設を造るのであれば賛成。外から集客できる魅力的な街づくりをすれば、おのずと若い世代（県外から市内の大学に来ている学生を含む）も地元に残ってくれると考える。有利な起債が使えるときにやらずしていつやるのか。
50代	賛成	スポーツだけでなくイベントに使えるアリーナは岡山になかったので楽しみにしている。
20代	賛成	新アリーナについて現行予定地は居住地と隣接しているため騒音や振動といった問題ですぐに利用制限が出そうである。建設から20年以上経過した岡山ドームを解体し現行計画よりも大きいサイズのスポーツやコンサートだけでなく展示会などの経済活動にも使えるコンプレックスの代替のようなものを建設すべき。市民のスポーツ環境は総合グラウンドや浦安などの既存施設で十分であるとする。利用想定はスポーツチームは正直弱いのでZIPアリーナで充分である。
40代	賛成	岡山に最新アリーナ施設がないことで隣接県に遅れをとっているため早く施工してほしい。規模や施設の設備も大事で、収容人数としては約10000人規模で、音響機器も最新設備をつけてほしい。岡山を代表する藤井風やB'zなどが地元でアリーナツアーをできるようにしてほしいです。
20代	賛成	音楽ライブを開催できるように防音吸音設備の充実をしてほしいが大前提として交通の整備を早急に取り組まないと岡山市民の生活が成り立たなくなるのでそこを取り組んでいただきたい
50代	わからない	10,000人規模のアリーナツアーを呼べる施設が岡山県内にあるとうれしいです。ただし投資効果が見込めるかどうかはよく検証してもらいたいと思います。香川県にもできるようなので、広域的に考えてもよいのではないかと思います。
40代	反対	今ある施設、競技場を有効に、使ってください
40代	反対	両隣に広島神戸と大都市アリーナがあるので、イチ地方都市の岡山市が作る必要は無いと思っています。全県にアリーナ必要ではないので。そういう建設事業のようなハード面よりも、子ども支援や人材などソフト面にお金を使って欲しいと思います。岡山県から協力が得られない。ということは、そう言うことだと思っています。
70代	反対	市庁舎の建て替え、市電の駅のりいれに伴う杜撰な費用計画、建てたばかりのハレノワの内部の使い勝手の悪さなどなどあちこちに大型施設ばかり建設していますが、岡山市はそれほど財政が潤っているのですか？ならば今ある施設を大事に有効活用し、岡山市の子どもたちが本当に健やかに育つ政策をきちんと実施してください。席数増を要求されるとすぐそれに乗る…など軽々しい判断はしないでください。今ある施設では岡山市の子どもたちのスポーツが発展しないのです
50代	反対	岡山市のスポーツ環境は十分。これ以上は必要ないと思います。
50代	反対	新アリーナ建設よりも池田動物園に税金を使ってバックアップしてほしいです。
40代	反対	アリーナ建設は民間企業から出資をもっと募るべきです
40代	反対	
50代	反対	岡山ドームを活用できないのに新たにアリーナ建設に反対です。交通の便も悪く、ERを擁する岡山市民病院が近くにあり、民家に隣接する場に、一部の地元企業だけが潤うアリーナはいりません。岡山にはジップアップアリーナがあります。県と共存しての運営はできないのでしょうか。負の遺産になる箱物はいりません。
60代	反対	新アリーナに、期待し過ぎでは無いですか？かつて瀬戸大橋に期待し過ぎて、いろいろなホテルが潰れたのと同じ事だと思います。辞め下さい。お願いします！
40代	反対	究極に無駄なアリーナに税金まで投入するのは馬鹿げてる、期待以下の収益で赤字経営は目に見える、計画以上に大きな物を作っても無駄に終わるから、市民から土下座してもいいので、無駄な税金を使わないで欲しい、ホントに岡山市は正気なんですかね？

資料④共産党市議団アンケートに寄せられた主な賛否状況と自由コメントより

年代		岡山市のアリーナ建設についてどう思いますか。
40代	反対	岡山は経済界の言いなりか。路面電車の駅前乗り入れ、これで観光客が増えると思っているのか、ハレノワは実際使った人の意見は、使いづらく、ハレノワでのイベントにはもう参加したくないと言われてる、商店街が本当に活性化したのか？
60代	反対	税金で作ることに大反対、欲しい人が民間で金を集めて作ったら良い。税金の使い道の優先順位がおかしい。こんなことを疑問に思わない岡山市民にあきれる。
40代	反対	
70代	反対	最近の岡山のスポーツは、大変盛り上がっていてとても嬉しいです。でもアリーナに多額の税金をかけるのは反対です。今有る運動公園の施設を有効活用すれば十分だと思います。市民の暮らしが厳しい中生活支援をもっとして欲しいです。これからの時代(少子高齢化)において人口減は避けられない現実であるのにも関わらず、スポーツ人口(若いプロスポーツ人口)も当然減少し、観覧する側も減少、立地も集客に適しているとも思えず、よっぽどの人気プロスポーツでない限り5000席もの座席数を満席に出来るとは思えない。10年先、20年先を本当に見据えているのでしょうか？と疑問に思います。収益を増やすどころか岡山市民に建設のため運営していくための税金を使用した分、平等に市民の役に立つことなのか疑問です。将来この岡山新アリーナの維持管理等々で赤字になる未来が見える気がしません。防災の観点からのみ避難場所などの利用時には良いかもしれませんが。
40代	反対	少子化が進んでいる社会で、今更岡山市にそのような施設は必要がないと強く思う！負の遺産になるのは眼に見えている、もし作るなら東区も検討して欲しい、土地は誘致する
40代	反対	既存の施設を大切に使うことが望ましい
60代	反対	福祉や道路整備に予算を回してほしい
60代	反対	施設規模の調査の前に新アリーナ計画について岡山市は、なぜ民設民営で、しない（できない）のか？疑問に思う。それについて岡山市長から納得できる説明がないから市民が反対する。完全に民設民営であるなら反対しない。岡山市長と経済界との癒着？
60代	反対	新アリーナ計画について完全民設民営でやるなら市民も反対しません
60代	反対	少子高齢化の中、将来に渡り税金が投入される負の遺産になりかねない
60代	反対	サッポロドームの二の舞を踏むな
60代	反対	岡山市のまちづくりについて岡山市中心部以外周辺地域（特に東区）は、道路整備も含め見捨てられている。
20代	反対	新アリーナ計画をはじめ市長と特定企業、経済団体、商工会との癒着。断じて許されない
40代	反対	新アリーナの話にはいつもシーガルズが出てくるが、昨シーズンの平均観客数は1300人程度。応援するために、5000人（それ以上？）のアリーナを税金でつくる意味が分からない。交通の便の良いジップアリーナでもガラガラの試合をしているのに、新アリーナをつくれれば自動的に観客が増えるのか。新リーグの基準でこのままでは試合ができなくなると言うが、市民生活に一切関係ない。トライフーズやリベッツも各チームが強くなって、会場に多くの観客が集まり、市内に応援の熱が高まってからの新アリーナではないか。
20代	反対	
20代	反対	
20代	反対	新アリーナ計画の公設について一旦白紙に戻し再度、市民に賛否を問う方がいいのでは？商工会が実施した署名は、正当な方法でなされたか？疑問です。
20代	反対	
30代	反対	
40代	反対	
50代	反対	
30代	反対	
30代	反対	

資料④共産党市議団アンケートに寄せられた主な賛否状況と自由コメントより

年代	賛否	自由コメント
60代	反対	新アリーナ計画について岡山は、なぜ民設でできないのか市議会で徹底的に議論していただきたい。税金の使い方を根本的にまちがっている。
60代	反対	新アリーナが必要と考えている経済団体、プロチーム、商工会などが金を出し合って造れば良いだけの話で、市民から徴取した税金を投入するべきでない。
60代	反対	多くの市民の反対を無視して強引に押し進めた大森市長、さらには反対しなかった市議の責任は大きい
30代	反対	
30代	反対	
60代	反対	税金の使い道が、明らかにおかしい岡山市に嫌気がさし、他県に転出する市民が増えないか危惧される。
50代	反対	
20代	反対	
30代	反対	卓球やバスケ、バレーボールなど自分らのホーム体育館を岡山県民、市民の税金を使って作るの自分勝手すぎる。作りたいなら自分達のチームのお金で作れば良いと思う。作ってもプロリーグが終われば作った意味がなくなるしお金の無駄。作って終わりなら最初から作らなくていいと思う。もう一度考え直した方がいい。
20代	反対	予算オーバーだと思います。採算が合わなく、大赤字になったときの責任は誰が取るのでしょうか。浅い考え方はやめて欲しいです。
30代	反対	
30代	反対	
40代	反対	
60代	反対	東京も地方も、競技場やアリーナを新設した挙句、収益が上がらず、維持費もかかり、税金の無駄遣いになっている事例について、ちゃんとその原因を研究し、きちんと計算した上で新設計画をしているのか？県にも協力を拒否され、その胸算用分はどこから補填するのか？テレビのニュースでは市長、経済界、スポーツクラブの態度を流すだけだ。きちんと反対意見を報じ、議論を戦わせる場を設けて放送すべき。多くても年に数回しか来ないアリーナの為に移住してくる人間が居るとは思わない。
50代	反対	
50代	反対	香川県がアリーナ構想を始めた頃、岡山市は北長瀬の一等地に北長瀬ランチを開発してた。北長瀬地区は、チボリ公園誘致撤回に始まり、サッカースタジアム整備計画中断、アクションスポーツパーク、岡山ドーム、北長瀬ランチなど行政の失敗施策により中途半端な使い方をしてきた場所。もっと長期的なビジョンを持って進めてたら、あんな駅から遠い場所をアリーナの最適地なんて言ってなかったと思うし、今の北長瀬未来ふれあい総合公園や岡山ドーム一体の再編を含めた魅力的なアリーナ、スタジアムの整備も出来たのでは。プロスポーツの灯を絶やさないために、市民の生命の灯は絶やしてもいいのか。
50代	反対	私は良く広島グリーンアリーナにアーティストのLIVEに行きますが近くに広島城、サンフレッチェのスタジアム、平和記念公園など観光がしやすい環境にアリーナが有り商店街も近くて賑わってます。岡山市は中心部から離れた場所にアリーナを作って賑わうとは思わない。そもそも広島や香川に1万人規模のアリーナが有る中今更アリーナ作っても手遅れだと思います
60代	反対	若者の岡山市からの流出を止めるには、企業誘致(働き場所の確保)が先決。新アリーナを作ったところで流出を止めることはできない
60代	反対	岡山市が試算した新アリーナの経済効果に期待が持てない。試算があまい。
60代	反対	新アリーナ計画について目的が当初、プロスポーツの発展ということでスタートしたハズであるのに、市民の為に目的が変わってきている。一般市民が使うのであれば、岡山ドーム、浦安体育館など他にもあり新たなアリーナは必要ない。

資料④共産党市議団アンケートに寄せられた主な賛否状況と自由コメントより

年代	賛否	自由コメント
30代	反対	・市がやるならまず、浦安体育館の稼働率を上げるべきでは？ ・間476については、5,000人程の規模では浦安体育館やジップアリーナと同等でなんの魅力もないと思う。もし作るのであれば10,000人規模を作らなければ意味ない。 ・投資額の割に恩恵を受ける人が少ないと感じる。145億円も掛けるなら浦安体育館までのアクセスを向上(路面電車延伸や、モノレールなど)させた方がより多くの市民が恩恵を受ける。 ・作りたければ欲しい人たちが投資して作ってください。
20代	反対	
60代	反対	大森岡山市長は、新アリーナ建設について、なぜ民設でしないのかを市民が納得する形で説明すべき経済効果についても試算が甘く、到底納得できない。県は、正しい判断をしたと思う。
30代	反対	
30代	反対	若い方などが岡山市から流出することを抑制するには、企業誘致(働き場の確保)が必須。昨今、大企業をも岡山から撤退している。
60代	反対	新アリーナを整備する公費(税金)が、あるなら市民の福祉に回してください。年金生活者にとって国保料、水道料金、電気代の値上げ、物価上昇などで手取りは、わずかで働くとしても年齢制限で落とされ採用されず貯金をとりくずしながら、わずかな年金で暮らしているのが実情です。政令地方都市とは、聞こえは良いですが名ばかりに思います
60代	反対	現在ある体育館などを整備して使えばいい。アリーナ必要ない
60代	反対	少子高齢化の中、試算が甘く新アリーナで経済効果が永遠に期待できるとは思えない 近い将来いつかは、破綻し残るは負の遺産だけの様に思う
50代	反対	なぜ？また岡山市長はアリーナ建設に躍起になっているのか。ハレノワも新建設、岡山市民会館の懐古なものを残しつつ、改装で良かったのではと思う。(近くにシンフォニーホールがあるし、改装中でも使えるし) 県営グラウンドのアリーナが予約でいっぱいだとしても、岡山ドーム、浦安体育館を工夫して使えば良いし、今あるものを大事に使えなければ、今後、新しいアリーナが出来たとしても同様にまた中途半端な負の遺産になりかねない。
30代	反対	岡山市は、子育てや教育など数ある問題があり、立地が良い場所の土地も限られている中、なぜスポーツやコンサートのようなものを市が作る必要があるのかわからない。物価高騰の影響で賃貸住宅の家賃は上がり、普通の住宅でも住めない人が今後出てくると思います。また子育て世帯の多くは市内の子供の遊び場がそれほど多くなく、利便性もあまり良くないため、困っており、毎週週末はイオンなど行くところが毎回同じことも多々あります。 市がアリーナを作る理由が市長の言葉では到底理解ができません。もし作ることを進めたいのであればまずは市民全員に賛成か反対か住民投票で問うべきではないでしょうか。
20代	反対	

